



PTA授業参観・全体会・学年懇談会が行われました

4月16(金)日にPTA授業参観・全体会・学年懇談会が行われました。意欲的に学習する生徒たちの様子を熱心にご覧になる保護者の姿が見られました。

PTA全体会では、まず昨年度PTA本部役員として二本松二中PTA活動にご尽力された、前PTA会長安齋政喜様、前PTA副会長鈴木実樹様、前PTA副会長伊藤和代様に、佐藤秀平PTA会長より感謝状が贈呈されました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

次に、佐藤秀平PTA会長から、4月13日(火)の合同委員会で組織されたPTAの各専門委員会の活動計画をもとにPTA活動を行っていくことの説明がありました。

さらに、校長から、学校経営に当たり、特に大切にしたい3点をお話しさせていただきました。

ご理解、ご協力をお願いします。(以下)

- 1 「最も大切なのは授業」と考えており、「授業を中心にした学校づくり」を進めます。
ご家庭でも「何よりも大切なのは授業」ということをお話し下さい。授業に向けての予習、復習、また「授業に真剣に臨むよう」声かけをお願いします。
- 2 充実したPTA活動を進めたいと考えています。
今年度、計画されている、PTA行事は、どの活動も、子ども達に還元されます。子どもを通してのPTA活動を行うことで、保護者同士のコミュニケーションを深めて欲しいと思います。それらは、必ず学校を支える力となります。
- 3 学校からの便り(学校、学年、生徒指導、保健だより等)に目を通し、それらの内容を話題として、子どもから聞き、話をして欲しいと思います。
以上、学校の教育活動の充実は、学校と家庭と地域が、三位一体となって可能となると考えております。特に学校と家庭の両輪がうまく回ってこそ、子どもの個性や、可能性を見出して、伸ばす教育ができると思います。

お忙しい中、多くの保護者の皆様にご出席いただきありがとうございました。

二本松二中学校区小中連携事業

4月26日(月)本校にて、石井幼稚園、石井小学校、大平小学校、二本松第二中学校の園長、各校長・教頭、全教員が集まり、合同会議を行いました。

これは、二中学区の幼、小、中学校の教職員が連携した教育を行い、本地域の子どもたちが健やかに成長し、学力向上、そして将来、地域を支え、社会で活躍する人づくりを目指す「二本松二中学校区小中連携事業」の一環として行ったものです。

当日は、中学校の5校時全ての授業参観を行い、生徒一斉下校後に全体会を、続いて各グループに分かれ、重要テーマについて協議を深めました。

全体会では、本事業の推進委員会の会長である二中校長より連携事業について、以下の話をしました。

- ・ 幼小中を通し、連携一貫した教育を行う。そのために二中学区小中連携事業を進めていく。
- ・ 子どもが健やかに成長し、学力向上、そして将来、地域を支え、社会で活躍する人づくりを目指す。
- ・ 各校で、教員は日々の実践、研修を通し授業力、教師力を高め、子どもたちに還元する。

以下、テーマ別グループのテーマと主な内容です

- 学習指導：学習習慣づくり
- 生徒指導：健全な生活習の確立
- メディア：メディアコントロール力を身に付ける
- 読書：読書の推進
- 特別支援：特別支援教育の充実



今後、授業研究会や、様々な協議、情報交換等を進め、小・中学校が連携し二中学区の子どもの成長のために努めて参ります。